



給食の民営化は再検討する

3月議会 総括質問で皆川市長が答弁

鶴岡市議会3月定例会は4日開会されました。

一般会計補正予算

令和6年度一般会計

共産党市議団を代表して長谷川剛議員が総括質問を行い、学校給食センター改築に関し、DBM方式で外部委託する問題を取り上げました。

補正予算は、15億3967万5千円を追加し、予算総額を82億8690万7千円とします。

このうち、国の補正予算に係るものが6億8217万3千円で、産業団地開発推進事業2億1377万8千円は、開発事業負担金の増額、道路公共事業6600万円は、松尾今野線、道形文下蛾眉橋線、大

皆川市長は答弁で、「調理の民間委託は再検討を行い、令和7年度で方向性を決める」と述べ、民営化の方針を再検討する考えを、初めて表明しました。

つるおか農業経営体支援事業4725万1千円は、担い手確保・経営強化支援事業補助金、

森林病害虫等防除事業3400万円は、松くい虫等防除に係る委託料の増額

「調理の民間委託は再検討を行い、令和7年度で方向性を決める」と述べ、民営化の方針を再検討する考えを、初めて表明しました。

小・中学校大規模改修事業8143万5千円は、朝陽第一小、朝陽第六小、大泉小、湯野浜小、鶴岡第四中、羽黒中の改修工事費、

後期高齢者医療保険特別会計は、広域連合納付金を増額します。

水道事業会計は、国の補正に伴う配水管工事費(櫛引、温海地区)、及び温海川配水池の耐震工事に係る実施設計、

下水道事業会計は、国の補正に伴う雨水排水対策工事費(大山第一排水区)です。

鶴岡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正は、育児を行う職員の時間外勤務の制限及び子の看護休暇について、対象となる子の年齢を引き上げます。

他に農業、水産業関連の県事業負担金など国の補正予算関連以外では、

子どものための教育・保育給付事業5億1401万9千円は、国の基準額改定に伴う委託料、給付費の増額、加茂水族館管理運営事業7537万6千円は、ガバメントクラウドファンディング等による寄附金を財源とした基金積立金、

大雪で被害を受けたパイプハウス等の復旧に係る農業災害防止・復旧支援事業700万円は、県事業を一部市単独で拡充します。

湯野浜公衆浴場の入浴料金等を、上区220円を290円に、下区330円を400円等に改定します。

櫛引地域の「ゆ〜」やまぶし温泉ゆばかの、大人1回450円を500円等に、

略化のため、市が独自にマイナンバー情報を利用できる旨を定めます。

鶴岡市犯罪被害者等支援条例の制定は、犯罪被害者等の支援に関する基本理念を定め、市、市民等及び事業者の責務を明確にし、支援の基本的事項を定めます。

政府は核禁条約参加を、福祉充実を

▽2月25日、九条改憲NO!やまがた県民の会による「日本政府が核兵器禁止条約第3回締約国会議にオブザーバー参加する事を求める」要請に参加。小中章雄みらい企画部長に提出された要請書では、条約の署名と批准を求める意見書が県内でも9市13町3村議会から提出されている事も紹介しながら、県が政府に対して働きかける事を求めました。

配置基準の引き上げ、○介護人材の確保、等の項目が挙げられ、保育士から「子どもたち一人ひとりの日々のやりたい事ができる園に。発達に特性の子がキヤ〜と声あげたり走ったりするが、保育士が1対1になって話を聞いてあげると笑顔が多くなる。家庭環境が複雑な子にとっても安心できる場所にしたい。そのために保育士配置の拡充が必要」等、子どもと保護者を支える役割が訴えられました。

当日は、95才の鶴岡の被爆者・画家の三浦恒祺さんも参加し、私共が県議会予算特別委員会で紹介した広島での被爆体験を「生涯忘れられない。二度とあってはならない」と訴えました。

引き続き議会で取り上げていきます

(県議

関徹)



紹介議員は、坂本昌栄、草島進一、南波純議員で、13日(木)の市民文教常任委員会で審査されます。

(2面につづく)

(1面のつづき)

「訪問介護の基本報酬引下げの撤回を求める意見書の提出に関する請願」(山形虹の会、JA庄内たがわ、庄内まちづくり協同組合虹、とよみ、山形県高齢者福祉生活協同組合)は、訪問介護の基本報酬が2%程度引き下げられ、事業者の休止や廃止が相次ぎ、引下げ撤回を求めています。

紹介議員は、菅井巖、草島進一議員です。「訪問介護事業所に対する支援を求める請願」(同前)は、基本報酬引下げに対し、さかのぼって支援を求めています。

紹介議員は同前で、14日(金)の厚生常任委

員会で審査されます。

「食料自給率向上及び米の生産と需給安定対策を求める意見書の提出に関する請願」(庄内農業農民運動連合会)は、基本法の「基本計画」に、食料自給率向上の目標及び施策の拡充の明記と、米不足を再び発生させないための対策を求めています。

紹介議員は、加藤敏一、草島進一議員で、17日(月)の産業建設常任委員会で審査されます。

議員発議の意見書は1件で、「高額療養費制度の見直しに関する意見書(案)」(菅井巖、長谷川剛議員)は、負担上

限の見直しですが、がんや

難病患者等から負担増への不安の声があがっていることから、制度見直しを撤回・凍結し、すべての世代の医療負担を軽減し、安心な医療提供を求めています。

議員発議の意見書案は、18日(火)に会派間で調整されます。

陳情は3件で、「市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みについての陳情」(東京都八王子市館町1821-122伊藤豪)、「議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図をつくり、自治

国保限度額100万円引き上げへ

令和6年度第3回鶴岡市国民健康保険運営協議会が2月12日開かれました。

令和7年度国保事業費納付金額は、6年度より1億4863万5千円減額の28億5560万円となる旨が報告されました。

令和8年度までは、現行税率での運営が可能との見込みであったが、8年度に創設され

協運保国

る「子ども・子育て支援金制度」が、国保税と併せて徴収することを受け、国保税率の見直しを行うとしました。

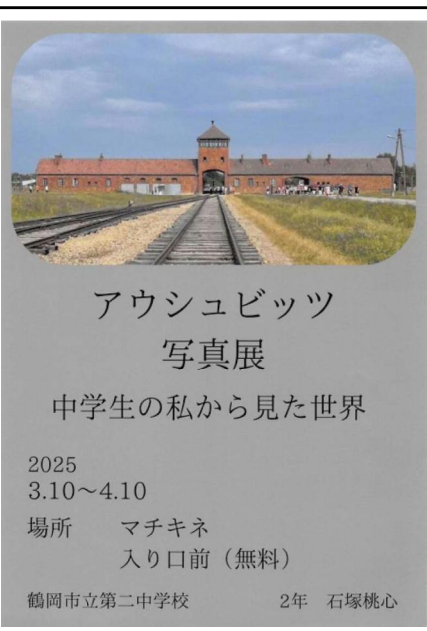
国保税の課税限度額は、基礎課税分(医療保険分)を66万円に1万円引き上げ、後期支援金等分を26万円に2万円上げ、介護分17万円は変更せず、合計で109万円になるとし

ました。

低所得世帯への税額軽減に係る軽減判定基準所得額の引き上げは、5割軽減世帯を1万円引き上げ、2割軽減世帯を1万5千円引き上げます。

5割軽減世帯は2687世帯(前年度より73世帯増)、2割軽減世帯は1866世帯(前年度より18世帯増)となり、350万円の負担軽減となります。

坂本昌栄委員は課税限度額の引き上げに反対しました。



「アウシュビッツ写真展～中学生の私から見た世界」が3月10日から、鶴岡まちなかキネマ(まちキネ)の入口前で展示されます。第二中学校2年石塚桃心(ももこ)さんが現地を訪れました。開催の期間は4月10日まで1か月間です。

土木課入札結果 () 内は予定価格

・藤島斎場線道路改良工事(債務負担行為)(藤浪一丁目地内)(入札4業者)	2月27日入札分
(株)ヤマムラ 6,750,000円 (6,830,000円)	工期～8/20 (落札率98.83%)
・錦町1号線道路改良工事(債務負担行為)(錦町地内)(入札4業者)	
青葉建設(株) 3,100,000円 (3,410,000円)	工期～7/31 (落札率90.91%)
・大山馬町線道路改良工事(債務負担行為)(大山三丁目地内)(入札3業者うち1業者無効)	
(有)今野建材工業 6,330,000円 (6,540,000円)	工期～10/3 (落札率96.79%)

荘内病院管理課入札結果 () 内は予定価格

・市立荘内看護専門学校移転新築外構工事(泉町5番67号)(入札7業者うち4業者辞退)	2月14日入札分
鶴岡建設(株) 45,000,000円 (45,350,000円)	工期～6/30 (落札率99.23%)



荘内看護専門学校で卒業式

鶴岡市立荘内看護専門学校で卒業式が1日、荘銀タクトで行われました。

今年の卒業生は14人で、うち男性は2人で、うち女性は12人はかま姿で出席。

例年ナース姿での卒業証書授与式でしたが、今年は生徒の自主性を重んじて、艶やかに厳かな式典となりました。

消費税5%引き下げ・インボイス制度の廃止を求める世論と運動を広げ、集会に参加しましょう!

3.13重税反対鶴岡田川地区集会

3月13日(木) 午後1時30分～
鶴岡市勤労者会館

集会終了後、デモ行進し、市役所と税務署に集団で要請行動と申告を行います。

主催 3.13重税反対鶴岡田川地区実行委員会
連絡先: 鶴岡民主商工会 電話0235-22-8096

体のホームページで公開することに関する陳情」(同前)「政党機関紙の庁舎内勧誘行為における庁舎管理規則の徹底を求めらる要望書」(パワハラから職員を守る都道府県民の会連絡会事務局長佐々木一也、政党機関誌の庁舎内勧誘行為の自粛を求める山形県民の会代表小林秀一)

陳情は、議会運営申し合わせ事項で、「議題として質疑、及び意見交換を行い、委員長報告はしない」とされています。